

## 国内避難民とはどんな人？ 約6,830万人

「国内避難民」とは国境を越えずに国内で避難している人々です。

UNHCRはパートナー機関や自治体と連携し、こうした人々の保護にもあたっています。



© UNHCR/A. McConnell

## 国連UNHCR協会とは

国連UNHCR協会は、2000年に設立された日本におけるUNHCRの公式支援窓口です。国連の難民支援機関であるUNHCRへの民間からの寄付を受けつけ、UNHCRジュネーブ本部へ届ける任務を担う認定NPO法人です。UNHCRの援助活動を支えるために、個人や企業・団体など、日本の民間の皆様に向けて広報・募金活動を行い、世界各地の難民へ支援を届けています。

※当協会へのご寄付は、寄付金控除(税制上の優遇措置)の対象になります。



© UNHCR/S. Mantoo

あなたにも、できることがあります。  
ぜひ、難民支援の輪にご参加ください。



国連 難民



通話料無料 **0120-540-732** [平日10時~19時]  
または **03-4366-7373**



遺産・相続財産・お香典や供花料によるご寄付  
遺言によるご寄付や相続財産からのご寄付、  
また、ご葬儀の際のお返しにかえて、ご寄付いただけます。

ぜひ、メールニュースやSNSをご登録ください

まず「知ること」から難民支援を  
始めてみませんか？



特定非営利活動法人 国連UNHCR協会  
〒107-0062 東京都港区南青山6-10-11  
ウェスレーセンター3F



すべての難民が、  
難民でなくなるその日まで。

© UNHCR/E. Byun

## 難民とはどんな人？ 約3,760万人

紛争に巻き込まれたり、宗教や人種、政治的意見といった様々な理由で迫害を受けるなど、生命の安全を脅かされ、他国に逃れなければならなかった人々のことです。



私たちの使命は、難民の命を守ること。

ユー・エヌ・エイチ・シー・アール

## UNHCRは、難民を救うための国連

UNHCRは、国連難民高等弁務官事務所 (The Office of the United Nations High Commissioner for Refugees) の略称で、1950年に設立された国連の難民支援機関です。紛争や迫害により故郷を追われた難民・国内避難民を国際的に保護・支援し、難民問題の解決に向けて働きかけています。

スイス・ジュネーブに本部を置き、約2万人の職員が世界の136か国で難民援助活動に従事しています。1954年と1981年の2度、ノーベル平和賞を受賞しました。1991年から2000年の間、緒方貞子さんが第8代国連難民高等弁務官を務め、難民支援に力を尽くしました。

## 機関です

▶ルワンダ難民を訪問する緒方元高等弁務官 (1995年)



© UNHCR/P. Moutzlis

UNHCRは「持続可能な開発目標:SDGs」に貢献しています。

〈UNHCRが力を入れている目標の12項目〉



# 世界各地で活動するUNHCR

皆様のご支援に支えられ、UNHCRは136か国で活動。世界中の現場で、日本人職員も尽力しています。

ジュネーブ本部  
石原朋子 職員

ブルキナファソ  
宮原萌 職員

エチオピア  
小坂順一郎 職員

ザンビア  
進藤ブラーテン美生 職員

シリア  
三浦 貴頭 職員

アフガニスタン  
古本秀彦 職員

ミャンマー  
古川麗 職員

バングラデシュ  
宮内博史 職員

2025年2月現在 ©UNHCR

# 「現場にとどまり支援を届ける」UNHCRの主な活動

### 保護

紛争や迫害等のため避難を強いられた難民や国内避難民、国籍を持たない人々を保護し、その命と安全、尊厳を守ります

### シェルター

家を追われた人々の健康と安全、プライバシーを守るためにテント等を提供し、難民の受入センターや一時滞在施設などを設置します

### 水

井戸や浄水システムを設置するなど、避難生活に不可欠な清潔な水を届けます。UNHCRは、難民1人あたり1日20リットルの供給を目指しています

### 保健衛生

栄養不良やマラリア、コレラ、新型コロナウイルス等の感染症から難民を守り、予防接種やクリニックの設置などの医療支援を行います

### 教育

難民キャンプ等で学校を設置・修復したり、学用品の支給や補習授業、教師の研修／給与の支援、奨学金制度などの支援を行います

### 自立支援

職業訓練や識字教室、起業のための資金援助などを通じて、難民の技術習得や雇用創出をはかり、自立して生活ができるよう支援します

上記のほかに、無国籍者の保護、難民の受け入れ地域での気候変動対策、食料支援や啓発活動など様々な活動を行っています。

## 緊急事態発生!72時間以内に支援を開始

南スーダンの国境近くで、毛布等の物資を受け取ったのはアチャンさん。隣国スーダンの戦闘から6人の子供と逃れてきました。「ハルトゥームに子どもと残るのは危険すぎました。避難は困難の連続で、ひどい状況でした。戦闘から隠れながら逃げてきました」。UNHCRは続々と避難してくる人々へ、援助物資やシェルターの提供、水の供給、保健衛生、現金給付支援など様々な支援を行っています。世界各地で人道危機が頻発する中、**UNHCRは緊急事態の発生72時間以内に緊急対応チームを派遣し**、現場にとどまり命を守る活動に尽力しています。



## 「継続して難民を支える」毎月のご寄付

今世界で家を追われている人々は1億人を超え、UNHCRの支援を必要とする人々は増え続けています。難民・国内避難民の避難生活は数十年に及ぶこともあります。UNHCRは、長い避難生活の間、援助物資や水の供給から住居、医療そして教育など、すべてにわたり難民を支えます。**毎月のご寄付は、UNHCRと難民にとって不可欠なご支援です。**月々一定額のご寄付を続けていただくことにより、迅速な緊急援助が可能となり、水・シェルター・物資の安定した供給や、学校教育や難民の自立支援などを継続して進めることができます。ぜひ毎月のご支援「国連難民サポーター」へご参加ください。

## 国連難民サポーター

あなたのご支援でできること

<p>毎月3,000円 のご支援を1年で</p> <p>家族に温かい食事を作ることができる 調理器具 約11家族分</p>	<p>毎月5,000円 のご支援を1年で</p> <p>学校に通うための文房具や通学バッグなど 学用品セット 約15人分</p>	<p>毎月12,000円 のご支援を1年で</p> <p>厳しい気候や風雨から命を守る 家族用テント 約2家族分</p>
---	--	--

※1米ドル=149円換算

## 「難民を今、支える」 今回のご寄付

任意の金額をそのつど、寄付いただく方法です。思い立ったときに。少しでも力になりたいときに。誕生日などの記念日にも。ぜひご検討ください。

© UNHCR/JAAHD